

令和7年度 第Ⅱ四半期

保証季報

四半期事業概況

月別事業概況

感謝状贈呈金融機関店舗

京の企業

株式会社ティーヘッド

金融機関紹介

京都信用金庫 吉祥院支店

お知らせ

THE LEAN LAUNCH PAD 2025 を開催しました

京都アトッギゼミ 2025 を開催しました

京都再生ネットワーク会議を開催しました

1day 仕事体験を実施しました

北部支所視察研修を実施しました



相楽郡 精華町 / けいはんな記念公園

あなたの企業の一員に

 **京都信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

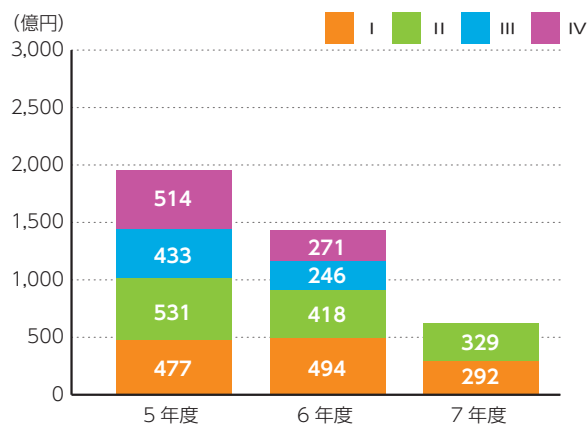




保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	1,796	29,212	74.0	59.2
II	2,062	32,936	91.0	78.8
III				
IV				
年度累計	3,858	62,148	82.2	68.2

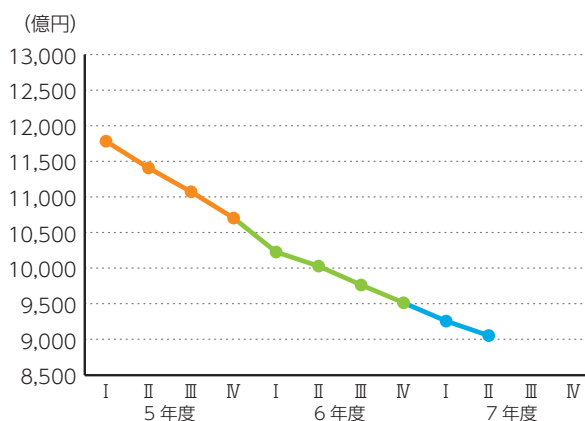


令和7年度第II四半期の保証承諾は、2,062件、329億36百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で91.0%、金額で78.8%となり、件数、金額ともに下回りました。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	60,861	926,028	98.1	90.5
II	60,592	905,639	98.0	90.3
III				
IV				

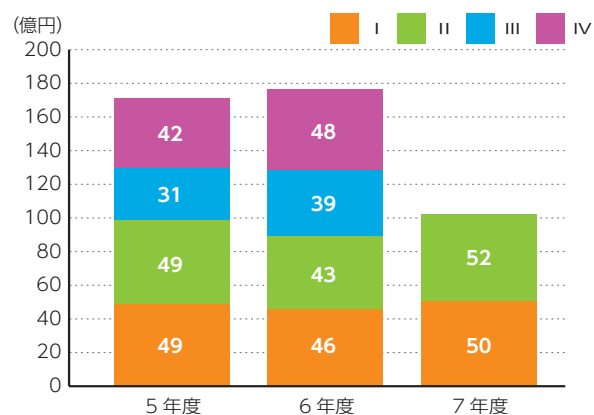


令和7年度第II四半期の保証債務残高は、60,592件、9,056億39百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で98.0%、金額で90.3%となり、件数、金額ともに下回りました。

代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	275	5,026	105.8	109.2
II	337	5,227	124.4	121.4
III				
IV				
年度累計	612	10,253	115.3	115.1

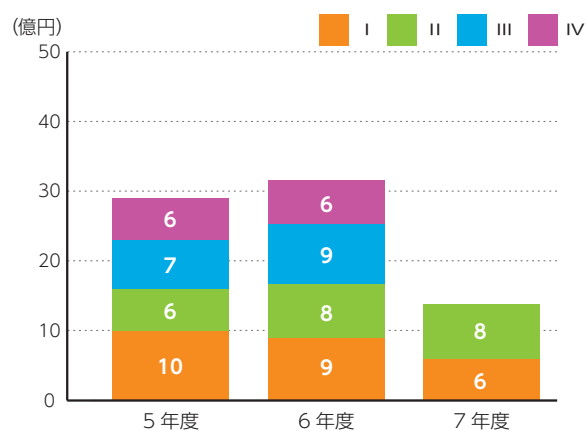


令和7年度第Ⅱ四半期の代位弁済は、337件、52億27百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で124.4%、金額で121.4%となり、件数、金額ともに上回りました。

求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	43	629	87.8	68.9
II	38	788	88.4	102.8
III				
IV				
年度累計	81	1,417	88.0	84.4



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和7年度第Ⅱ四半期の求償権回収は、38件、7億88百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で88.4%、金額で102.8%となり、件数は前年を下回り、金額は上回りました。

月別事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	527	8,532	73.2	58.1
5	590	9,905	76.6	63.4
6	679	10,775	72.5	56.5
7	684	10,796	64.0	47.3
8	621	10,458	104.7	103.8
9	757	11,681	125.5	131.5
小計	3,858	62,148	82.2	68.2
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	3,858	62,148	82.2	68.2
事業計画	—	130,000	—	—
全国累計	287,273	4,276,507	94.2	89.0

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	61,179	942,323	97.7	90.1
5	61,041	933,308	98.0	90.5
6	60,861	926,028	98.1	90.5
7	60,676	918,583	98.0	90.2
8	60,563	910,734	97.9	90.1
9	60,592	905,639	98.0	90.3
上期平残	60,819	922,769	97.9	90.3
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	860,000	—	—
全国累計	2,876,439	33,479,864	99.1	94.8

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	64	1,416	60.4	87.1
5	89	1,354	112.7	75.3
6	122	2,255	162.7	191.5
7	120	1,795	244.9	313.5
8	133	2,088	117.7	109.3
9	84	1,344	77.1	73.7
小計	612	10,253	115.3	115.1
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	612	10,253	115.3	115.1
事業計画	—	22,000	—	—
全国累計	24,032	274,134	97.2	98.3

※全国累計は速報値。

求償権回収

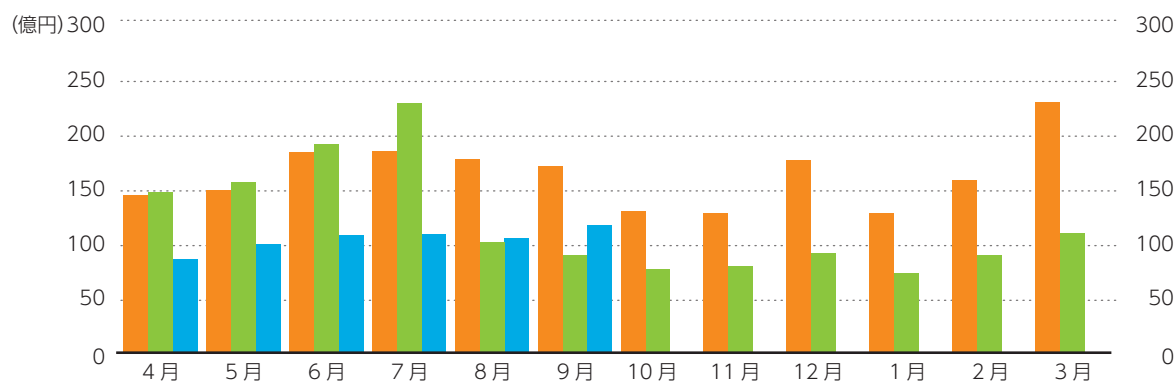
(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	13	166	72.2	61.7
5	19	281	105.6	76.2
6	11	182	84.6	66.3
7	19	283	105.6	99.7
8	8	198	53.3	72.4
9	11	307	110.0	146.7
小計	81	1,417	88.0	84.4
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	81	1,417	88.0	84.4
事業計画	—	2,700	—	—
全国累計	—	48,228	—	105.1

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

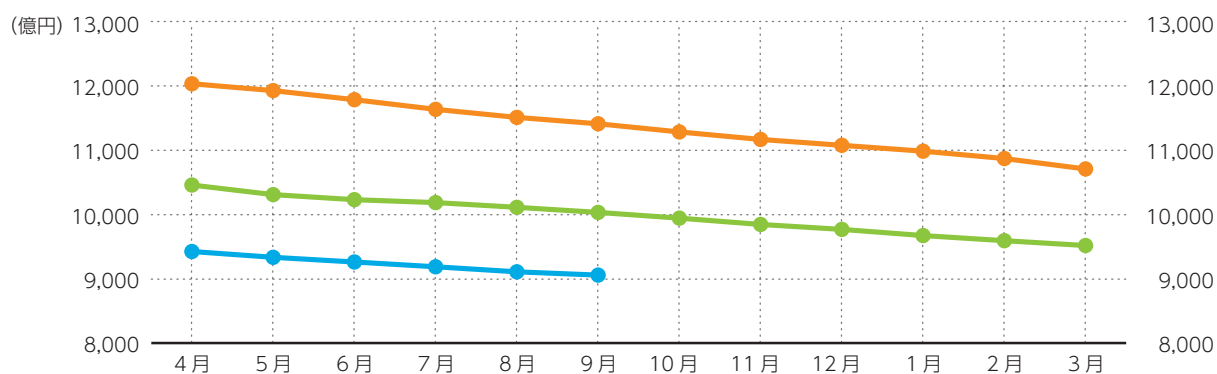
保証承諾

令和 5 年度 令和 6 年度 令和 7 年度



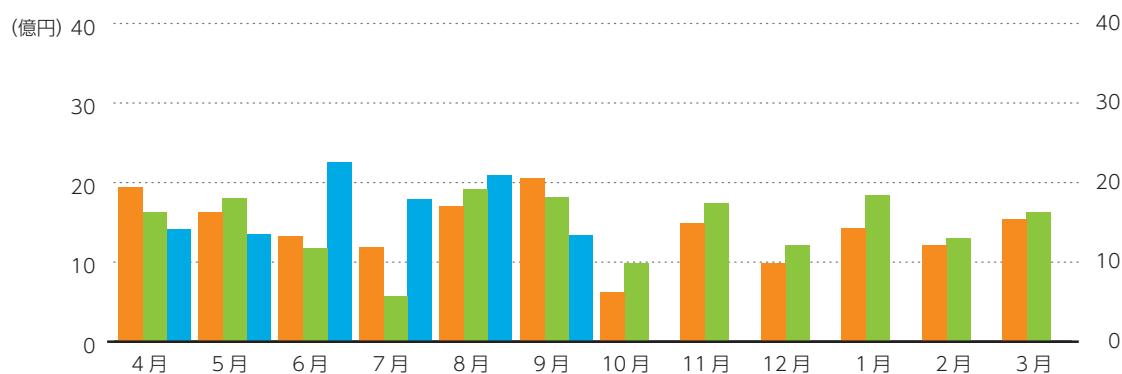
保証債務残高

令和 5 年度 令和 6 年度 令和 7 年度



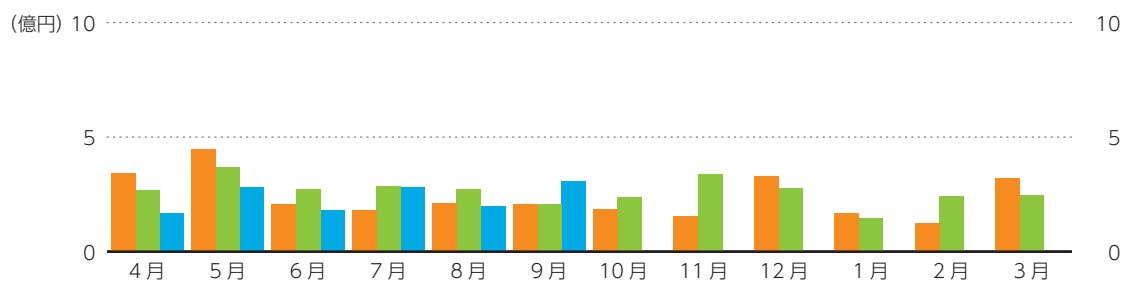
代位弁済

令和 5 年度 令和 6 年度 令和 7 年度



求償権回収

令和 5 年度 令和 6 年度 令和 7 年度



令和7年度 感謝状贈呈金融機関店舗

令和6年度保証推進・経営支援協力店舗への感謝状贈呈につきましては、

- (1) 令和6年度において選考基準を満たす保証債務残高上位4店舗
- (2) 令和6年度において支所別の選考基準を満たす保証債務残高1位4店舗
- (3) 令和6年度において政策保証を推進された23部・店舗
 - ①新規保証（新規事業者数拡大）推進 ②創業保証（創業者数拡大）推進 ③提携保証推進
 - ④プロパー協調融資推進 ⑤経営者保証非徴求推進 ⑥経営支援・事業再生・事業承継保証推進
 - ⑦書面添付制度型保証料割引推進
- (4) 令和6年度において『金融・経営一体型支援体制強化事業』を推進された6店舗
- (5) 令和6年度において経営支援・再生支援を推進された5部・店舗
- (6) 令和6年度において『金融・経営一体型支援体制強化事業』の連携に取り組まれた5団体

以上を選考させていただきました。

(1) 令和6年度において選考基準を満たす保証債務残高上位5店舗

(単位：百万円、%)

区分	金融機関名	債務残高	伸長率	取消率	代位弁済額	平残代位弁済率
A	該当無し	—	—	—	—	—
B	京都信用金庫 吉祥院支店様	8,690	94.87	11.7	29	0.32
C	京都銀行 久御山町支店様	4,967	89.36	9.8	61	1.17
D	京都北都信用金庫 東舞鶴中央支店様	2,817	91.71	0.0	10	0.33
E	京都北都信用金庫 岩滝中央支店様	1,412	95.51	0.0	0	0.00

選考基準 令和6年度中の保証承諾を有する本支店を保証債務残高別に5グループに分類し、選考基準を何れも満たす店舗で、各グループの保証債務残高上位1店舗を選定する。

保証債務残高別区分

区分	保証債務残高	対象店舗数
A	100億円以上	9店舗
B	50億円以上 100億円未満	26店舗
C	30億円以上 50億円未満	58店舗
D	15億円以上 30億円未満	123店舗
E	5億円以上 15億円未満	116店舗

選考基準

選考基準	内容	平均値
債務残高伸長率 (平均以上)	令和6年度において債務残高を伸長或いは維持した店舗	88.88%
取消率 (平均以下)	令和6年度において申込取消が平均以下であった店舗	15.6%
平残代位弁済率 (平均以下)	令和6年度において代位弁済が平均以下であった店舗	1.77%

(2) 令和6年度において支所別の選考基準を満たす保証債務残高1位4店舗

(単位：百万円、%)

支所区分	金融機関名	債務残高	伸長率	平残代位弁済率	選考基準	
					債務残高伸長率 (平均以上)	平残代位弁済率 (平均以下)
山城支所	京都中央信用金庫 久御山支店様	9,233	93.03	0.02	90.91%	1.61%
南丹支所	京都信用金庫 亀岡支店様	4,177	93.99	1.25	91.39%	1.62%
中丹支所	京都銀行 綾部支店様	3,476	93.71	0.00	88.76%	1.77%
丹後支所	京都北都信用金庫 網野支店様	2,973	88.03	1.87	86.85%	1.95%

(3) 令和6年度において政策保証を推進された23部・店舗

①新規保証（新規事業者数拡大）推進

(単位：百万円、%)

区分	金融機関名	債務残高	承諾件数	承諾金額	取消率
A	京都銀行 本店営業部様	13,827	9	78	10.0
B	京都信用金庫 北伏見支店様	6,444	13	69	27.8
C	京都銀行 亀岡支店様	3,758	10	24	9.1
D	京都銀行 城陽支店様	2,839	12	41	14.3
E	京都信用金庫 朱雀支店様	1,496	5	37	16.7

選考基準 令和6年度 保証承諾件数、及び新規保証申込における取消率（35.1%）平均以下（同数の場合、承諾金額が大きい店舗）

②創業保証（創業者数拡大）推進

(単位：百万円)

区分	金融機関名	債務残高	承諾件数	承諾金額
A	京都信用金庫 本店様	30,466	9	63
B	京都中央信用金庫 西陣支店様	5,016	4	31
C	京都中央信用金庫 三条支店様	3,733	5	14

区分	金融機関名	債務残高	承諾件数	承諾金額
D	京都信用金庫 北山科支店様	2,448	7	36
E	京都信用金庫 西院支店様	509	6	39

選考基準 令和6年度 保証承諾件数（同数の場合、承諾金額が大きい店舗）

③提携保証推進

(単位：百万円)

区分	金融機関名	債務残高	承諾 件数	承諾 金額
A	京都信用金庫 本店 様	30,466	21	749
B	京都信用金庫 久御山支店 様	7,237	13	218
C	京 都 銀 行 伏見支店 様	4,751	16	270

区分	金融機関名	債務残高	承諾 件数	承諾 金額
D	京都中央信用金庫 亀岡駅前支店 様	2,363	10	164
E	京都中央信用金庫 桃山支店 様	1,481	6	223

選考基準 令和6年度 保証承諾件数(同数の場合、承諾金額が大きい店舗)

④プロパー協調融資推進

(単位：百万円)

区分	金融機関名	債務残高	承諾 件数	承諾 金額
A	京都信用金庫 九条支店 様	10,928	3	56
B	京都信用金庫 山科支店 様	8,204	4	96
C	京都信用金庫 城陽支店 様	4,654	3	69

区分	金融機関名	債務残高	承諾 件数	承諾 金額
D	京 都 銀 行 城陽支店 様	2,839	3	102
E	京 都 銀 行 宇治田原支店 様	1,211	2	20

選考基準 令和6年度 保証承諾企業数(同数の場合、承諾金額が大きい店舗)

⑤経営者保証非徴求推進

(単位：百万円)

金融機関名	保証承諾 件 数	保証承諾 金 額
京 都 銀 行 宇治支店 様	17	296

選考基準 令和6年度 保証承諾件数(同数の場合、承諾金額が大きい店舗)

⑥経営支援・事業再生・事業承継保証推進

(単位：百万円)

金融機関名	保証承諾 企 業 数	保証承諾 金 額
京 都 信 用 金 庫 本 店 様	3	231

選考基準 令和6年度 保証承諾企業数(同数の場合、承諾金額が大きい店舗)

⑦書面添付制度型保証料割引推進

(単位：百万円)

金融機関名	保証承諾 企 業 数	保証承諾 金 額
京 都 銀 行 三条支店 様	3	150

選考基準 令和6年度 保証承諾企業数(同数の場合、承諾金額が大きい店舗)

(4)『金融・経営一体型支援体制強化事業』推進6店舗

金融機関名	支所区分
京都中央信用金庫 白梅町支店 様	本 所
京 都 信 用 金 庫 長岡支店 様	本 所
京 都 銀 行 木津支店 様	山城支所

金融機関名	支所区分
京 都 銀 行 亀岡支店 様	南丹支所
京都北都信用金庫 福知山中央支店 様	中丹支所
京都北都信用金庫 岩滝中央支店 様	丹後支所

(5) 経営支援・再生支援の取組み推進5部・店舗

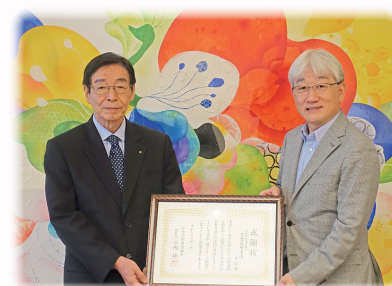
金融機関名	支所区分
京都中央信用金庫 梅津支店 様	本 所
京都中央信用金庫 地域創生部 様	本 所
京都中央信用金庫 常盤支店 様	本 所
京 都 銀 行 東山支店 様	本 所
京 都 信 用 金 庫 西宇治支店 様	山城支所
京都北都信用金庫 地域創生事業部 様	丹後支所

(6)『金融・経営一体型支援体制強化事業』の連携に取り組まれた5団体

商工会議所・商工会名	支所区分
京 都 産 業 2 1 様	本 所
木 津 川 市 商 工 会 様	山城支所
京 丹 波 町 商 工 会 様	南丹支所
綾 部 商 工 会 議 所 様	中丹支所
京 丹 後 市 商 工 会 様	丹後支所



京都銀行
取締役頭取
安井 幹也 様



京都信用金庫
専務理事
丹波 寛志 様



京都中央信用金庫
理事長
植村 幸弘 様



京都北都信用金庫
理事長
藤原 健司 様

株式会社 ティーヘッド

株式会社ティーヘッドは、京都市西京区で独自の直植毛フロッキー加工を手掛け、自社ブランド「beanxious」では、デザインから製造、販売までを一貫して手掛けています。

今回、代表取締役 吉田 貴志 様に事業の歩みや独自の技術、事業への思い、今後の展望についてお話を伺いました。

〈フロッキー加工とは〉

植毛加工とも呼ばれ、下地に接着剤を塗布し、短繊維（フロック）を付着させ、ベルベットのよう質感を出すプリント加工の一種です。

加工方法は大きく分けて、転写フロッキーと電着フロッキーの2つあり、現在、主流の転写フロッキーは加工が容易な分、風合いが固く堅牢度も低くなります。それに対し、電着フロッキーは、職人の高い技術と時間を要するが、柔らかい風合いと立体感が特徴で、様々な表現が可能です。

株式会社ティーヘッドが手掛ける直植毛フロッキー加工は、電着フロッキー加工の中でも、細く長い毛をほぼ垂直に植え付ける加工です。小動物を撫でているかのようなふんわりとした触り心地が特徴です。

事業の歩みについて伺いました。

私は、京都市で着物の染色業を営む家庭に生まれ育ちました。ものづくりやデザインへの興味から工業高校の染色技術科に進学しました。高校卒業後は、プリント製版やシルクスクリーンを手掛ける会社に就職し、パソコンを使用したグラフィック制作やデザインデータ化の業務に約8年携わりました。

その後、営業職に異動し、京都の染屋やTシャツ製作会社に入りする中で、偶然、直植毛フロッキー加工を手掛ける職人の方と出会い、その技術に魅力を感じました。その方からフロッキー加工の技術を教えてもらうことになったことを機に、会社を退職し、技術の習得に励みました。そうして1年が経った頃に、その方はパリコレのための生地製作を請け負うなど高い評価を受けておられましたが、健康上の理由からやむを得ず引退されたため、2005年に独立することになりました。独立から1年後の2006年に、周囲の勧めもあり法人化しました。

独立当初は、OEM*を中心に事業を進めていました。当時、アパレル業界の若い世代のほとんどがフロッキー加工を知らず、素材として採用されない状況でした。そうした状況を打破すべく、アパレルブランドへの提案ツールとして、自らデザインしフロッキー加工を施した商品を製造し、その商品を販売もするために、2007年に自社ブランド「beanxious」を立ち上げました。全国の百貨店の催事に出店する中で、直営店を持たねばという思いが強くなり、2022年に直営店「ビーアンキシャス神ヶ谷ショップ」をオープンしました。直営店は、あえて京都の中心地から離れた京都市西京区の西芳寺近くを選び、完全予約制にしました。観光や買い物の途中に立ち寄っていただくというよりも、わざわざ足を運んでくださるお客様に落ち着いた環境で商品をゆっくりご覧いただきたいとの思いからです。

独立してからは、自ら飛び込み営業をして販路を開拓することはありませんでしたが、百貨店での催事や知人の紹介を通じて出店機会をいただくことができ、そこでの出

会いが新たな販路獲得に繋がっています。こうしたご縁や繋がりを大切にしながら、今後も技術とデザインの両面を磨きつつ、事業を続けていきたいと考えています。

※ OEM…他社ブランドの製品を製造すること。



キジトラ（全身）【グリーン】BIG 半袖 T シャツ

保証協会へのメッセージ

コロナ禍の際に、保証協会に手を差し伸べていただきました。専門家派遣を通じて、SNS集客や在庫管理などを学ぶことができ、会社の状況も目に見えてよくなりました。まさか3年以上も長く支援していただけたとは思っておらず、感謝しています。引き続き、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



奥様 吉田 実里 様、代表取締役 吉田 貴志 様

独自の技術について伺いました。

当社の強みは、0.5mm という短く細い毛が主流のフロッキー業界で、4.0mm という長く細い毛の直植毛フロッキー加工の技術です。フロッキー加工は、戦後にアメリカから伝わった技術ですが、技術的な発展がないまま現在に至っています。特に、直植毛フロッキー加工は、ほぼ変わらない方法で受け継がれてきました。そうした業界にあって、当社は、フロッキー業界では、ほとんど扱われていなかった、長く細い毛のフロッキー加工に挑戦しました。フロッキー加工は、接着剤を塗布した衣類などの対象物に、静電気を発生させた桶から繊維を振りかけて植え付けるのですが、細く長い毛は波打ちやすく対象物に垂直に刺さりません。その困難さから、長く細い毛を使ったフロッキー加工は、業界では不可能とされていました。

その困難な加工に挑戦したきっかけは、材料に“長く太い毛”を注文したのに、誤って“長く細い毛”が納品されたことでした。この時に、「長く細い毛でのフロッキー加工を可能にすれば、独自の商品ができるのでは」と考え、試行錯誤の末、長く細い毛を垂直に植え付ける技術を開発するに至りました。

事業への思いについて伺いました。

自社ブランド「beanxious」のコンセプトは、「HUG BACK キズナを着る」です。お客様同士で、フロッキー加工のふんわりとした部分を触りながら、「すごいですね」と会話が弾むことがよくあります。人と人が繋がっていくその様子は、まるで商品を通じてハグをしているかのようです。長く細い毛を使用した独自のフロッキー加工だからこそ、人と人を繋げてくれる。その経験をそのままブランドコンセプトにしました。

もともと私は、小学生の頃から、切り絵や版画が好きで、その白と黒で構成されるシンプルなデザインに惹かれるものがありました。商品をデザインする時、今も、多くの色は使いません。使う色を2色程度に抑え、クールだけどフロッキー加工のふわふわ

長く細い毛を使ったフロッキー加工は、まるで小動物を撫でているかのようなふんわりと柔らかな手触りと立体感を生み出すことが特徴です。全工程が手作業のため、大量生産には向きませんが、手作業だからこそ一つひとつ丁寧に仕上げられ、他にはない手触りを実現しています。



が活きるデザインが得意です。OEM での依頼を受ける際も、フロッキー加工の良さが活きるデザインかどうかを大切にしています。依頼されたデザインが、フロッキー加工に合わないと感じた時は、その旨を素直にお伝えしています。

これからも、自社ブランド「beanxious」と OEM 事業の両方で、フロッキー加工だからこそ活きる表現やデザインを大切にしていきたいです。



今後の展望について伺いました。

保証協会の事業であるフランス・パリにおける海外現地テストマーケティングに参加し、多くの商品を販売できました。この実績と経験を今後の海外展開へと繋げていきたいです。そのテストマーケティングで商品を購入された方が、SNS で発信されたことをきっかけに、メキシコなど世界各国からお問い合わせが入ったのです。それぞれの国へどうにか発送できないかと方法を模索し、現在では、海外発送の体制を整え、よりスムーズにお届けできるよう取り組んでいます。

電着フロッキー加工は、全て手作業で行う繊細で根気が求められる技術であることに加えて、作業中に毛が粉塵のように舞うためマスク等の着用が欠かせないといった身体への負担もあること

から、担い手が減っているのが現状です。継承が厳しい技術だからこそ、私は電着フロッキー加工を技術としてだけではなく、アパレルブランドとして未来に残していきたいと考えています。新しい商品やデザインを生み出し、ブランド化することで、技術を守り続けたいです。

今後は、海外展開にも力を入れつつ、自社ブランド「beanxious」の商品の割合を OEM 事業より高め、より確かな形で技術を次世代へ繋げていきたいです。

株式会社ティーヘッド



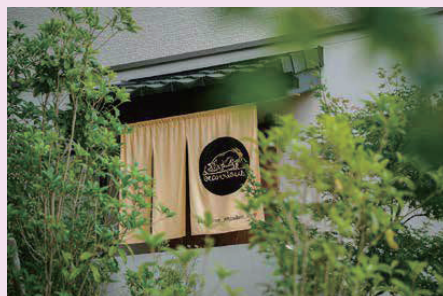
代 表 者 代表取締役 吉田 貴志

住所／本社 京都市西京区下津林前泓町 67-1-2

店舗 京都市西京区山田北ノ町 22-7

事業内容 アパレル製造小売業

創 業 2005 年（2006 年法人化）



京都信用金庫 吉祥院支店



支店のスローガン

課題解決型店舗としてしっかりとした礎を

当店は午後から窓口業務を休止し、顧客ごとの課題に応じた相談業務を行う「課題解決型店舗」です。店舗周辺は高齢者層が多くを占めるため、専門家と協働した「相続個別相談会」を毎月2日間開催しています。また、企業金融担当者は、事業のアトツギ支援やDX化支援などを通じた本業支援を強化しています。職員には、顧客ごとの課題を通じた金融知識と課題解決能力を付けてもらいたいと思っています。

支店の沿革

昭和34年6月
現在地に開設
令和6年7月
新店舗を改装し
リニューアルオープン



〒601-8328
京都市南区吉祥院九条町25番地

支店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組みなどについて

国道1号線と171号線に通じる九条通りに面して立地しています。京都市南部の工業地帯として、多くの工場、事業所が集積している地域で、「ものづくり」に関連した企業が融資残高の約半分を占める特徴のある店舗です。アトツギ支援や業務のDX化など金融支援だけではなく、事業者の経営課題に寄り添うことを心掛けています。

保証協会との連携について

数ある保証制度や経営支援メニューは、とても心強い存在です。加えて、地域金融機関の現場の声を真摯に受け止め、尊重していただける保証協会の担当者の皆様が、何よりも心強い存在であり、常に連携が出来ていると実感しています。



支店長のモットー

仕事は工夫（アイデア）

顧客訪問の前に、顧客の経営課題について仮説を立ててから訪問する。いつもと違った切り口で話してみる。他人と同じ事をしていても差はつきません。自分自身が考えた工夫や仮説が当たるととても楽しい。試行錯誤しながらもこのサイクルを楽しむことが、仕事を好きになるポイントだと思っています。



支店長 今若 雅彦 様

これまでで一番心に残る体験

渉外担当として2年目。初めての事業所の新規開拓かつ当金庫で他の金融機関の借入を一本化するという案件がありました。融資実行当日、社長は見慣れない派手なカラーの外国製スポーツカーで颯爽と登場しました。わざわざ実兄から借りてきたといいます。その時に社長が放った一言です。「今日はこれから京信さんと今若さんに一生お世話になる記念日。苦しい時も頼んませ！」。生半可な気持ちでは事業者とは付き合いはいけない。社長の言葉が身に沁みた瞬間でした。

職員の方々へのアドバイス

まずは日頃から色々なことに興味を持つこと。さらにしっかり知識の習得や自己研鑽に励むことです。でも自分自身の努力や知識だけでは限界があります。金融機関は仕事を通じて多くの士業や経営者の方と知り合う機会のある素晴らしい仕事。その出会いを大切に、その人達の力も借りながら中小企業者の為に頑張れば仕事はとても楽しいものになります。今の仕事が「天職」となるよう頑張ろう！

保証協会へメッセージ

地域金融機関にとって、保証協会は欠かせない存在です。いつも金融機関の現場の声を尊重していただけて感謝しています。今後は取引先（保証先）にもご一緒しますので、現場の空気感と事業課題を共有する場をどんどん創っていきましょう！今後ともよろしくお願いします。

● お知らせ ●

THE LEAN LAUNCH PAD 2025 を開催しました

令和7年6月から8月にかけて、これから京都府内で起業に挑戦しようとしている方を対象に、起業に必要な知識を最速で学ぶ実践型プログラムを一般社団法人京都知恵産業創造の森との共催により開催しました。

本プログラムでは、「リーンスタートアップ」や「ビジネスモデルキャンバス」など、事業をゼロから実現するための手法を学び、ビジネスプランの作成からアイデアの事業化を目指す実践講座を行い、仮説と検証を繰り返しながら実践的に事業創造手法を身に付けていただきました。



京都アトツギゼミ 2025 を開催しました

令和7年7月から10月にかけて、京都市域を中心とした後継者育成支援として、一般社団法人京都知恵産業創造の森との共催により、「京都アトツギゼミ 2025」を開催しました。

本ゼミは、ゲスト講師やファシリテーター、参加者でフィードバックやグループワークを繰り返す「アウトプット型」のプログラム構成としており、後継者が学びながら繋がり、成長していく環境を整えるとともに、後継者コミュニティの構築ならびに醸成を後押ししました。

さらに、今年度よりプログラム内にファシリテーターとの個別メンタリング（1on1 ミーティング）を新設し、後継者の課題解決に係るヒントや新事業創出に係るアドバイス等を提供しました。



京都再生ネットワーク会議を開催しました

令和7年7月11日（金）、当協会が事務局を務める令和7年度第1回「京都再生ネットワーク会議」が開催され、会員及びオブザーバー全17機関、総勢35名が出席されました。

会議は二部構成となっており、第一部では、当協会より「令和6年度の事業概況と主な取組み」及び「再生支援取組実績、モニタリング・フォローアップ状況」について報告し、その後、京都府中小企業活性化協議会の統括責任者中西宏介氏より、「京都府中小企業活性化協議会の取組み状況と課題認識」についてご報告いただきました。

第二部では、ブレイン・アンド・キャピタル・ソリューションズ株式会社の取締役・マネージングディレクター黒澤祐一氏、マネージャー眞田孝晶氏を講師にお招きし、「思い込みを打ち破る1次情報を活用した企業支援」をテーマに、データを活用し経営課題を可視化することで企業の思い込みを見直し、正しい意思決定・行動に繋げる手法やこれまで支援された再生事例についてご講演いただきました。

会議終了後、講師を囲んだ懇親会では、再生支援関係者同士の交流が図られ、京都の中小企業支援に向け、更なる連携を深めることができました。



1day 仕事体験を実施しました

令和7年8月7日（木）、8月21日（木）の2日間、大学生を対象とした1day 仕事体験を実施しました。

若手職員との交流や職場見学で当協会の雰囲気や体感し、ケーススタディでは、仮想の事案を題材に、企業に関する情報の収集整理・分析など保証審査の模擬演習をグループで行いました。

具体的な仕事のイメージを掴んでいただくとともに、中小企業支援の理解や仕事のやりがいを知っていただく機会となりました。



北部支所視察研修を実施しました

令和7年8月19日（火）に、1年目から4年目までの若手職員を対象に、当協会の中丹支所・丹後支所を視察する「北部支所視察研修」を実施しました。両支所は建物の老朽化等の課題を抱えていたことから整備を進め、中丹支所は令和6年6月、丹後支所は令和7年4月に、京都府内産材を活用した新事務所が完成いたしました。

今回の研修では、新事務所の概要に加え、北部地域の特色や産業、課題等について理解を深めることができ、若手職員の今後の業務に活きる研修となりました。



中丹支所視察の様子



丹後支所視察の様子

本 所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷
鉾町78番地 京都経済センター5階

●業務区域 京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電 話

●FAX

保 証 統 括 課	課：(075) 354-1011	(075) 354-1061
企 業 発 展 課	課：(075) 354-1012	(075) 354-1062
企 業 支 援 課	課：(075) 354-1013	(075) 354-1063
経 営 支 援 課	課：(075) 354-1015	
再 調 整 支 援 課	課：(075) 354-1016	(075) 354-1065
管 理 統 括 課	課：(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理第一課・第二課		
総 務 課	課：(075) 354-1021	(075) 354-1028
(経営監査・コンプライアンス室)		
人 事 課	課：(075) 354-1022	(075) 354-1028
情 報 企 画 課	課：(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電 話

事業承継サポートデスク (075) 354-1018

海外展開サポートデスク (075) 354-1019

創業サポートデスク (075) 354-1020

山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、
相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電 話

●FAX

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824

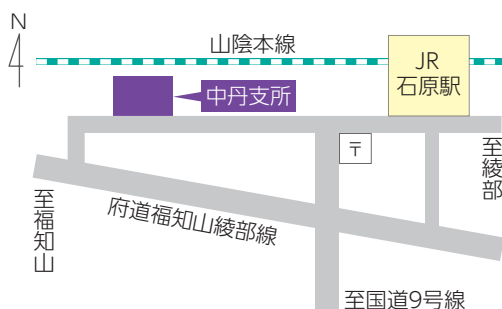


中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市

●電 話 (0773) 27-6156 ●FAX (0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡

●電 話 (0771) 22-1041 ●FAX (0771) 22-6737



丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳小字古屋敷1925番地1

●業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡

●電 話 (0772) 68-0601 ●FAX (0772) 68-0613



お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！
ぜひ、友だち登録をお願いします！

LINEID @cgc-kyoto



保証季報

令和7年度

第Ⅱ四半期

あなたの企業の一員に

京都信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO



<https://kyosinpo.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京都信用保証協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

